

# 機関紙・かっくん新聞

R5. 11. 22 問い合わせ 09041974227 かっくお

## 【かっくんの演奏会の回数が1500回になります】

2012年	24回	かっくんがハーモニカを始めたのは、小諸商業高校定時制3年生の夏からでした。
2013年	93回	担任の先生から夏休みのボランティアの紹介がありました。
2014年	158回	草むしりやジャガイモ掘りのボランティアでした。
2015年	96回	そこは、高齢者のディサービスでした。その年は暑い夏でした。
2016年	98回	定時制高校は、働いている人やボランティアをしている人が通う学校なんだよと教えてもらいました。
2017年	99回	
2018年	175回	夏休みも過ぎ、9月アスパラハウス祭りがありました。入居者の方が見事にハーモニカの演奏をしているのを見てぼくも初めて人前で演奏したのが、第一回目でした。
2019年	163回	
2020年	88回	あれから、12年。ぼくは、今でもハーモニカの演奏を続けています。
2021年	118回	何のためにやっているのかは、「ハーモニカの事を嫌いになりたくないのだからやっています。」
2022年	178回	
2023年	189回	まだまだ、通過点です。これからも応援よろしくお願いします。
合計	1479回	
(平均)	123回	

## 【茨城県筑西市で商工会のイベントにでてきました】



11月11・12日の茨城県筑西市での演奏は、成長したかっくんを見て頂きました。

演奏が終わって、帰りのお客さんからは「感動しました」

この言葉は暖かい😊

「歌って、笑って、感動させてください。」

ハードルは高いが、かっくんと一緒なら「まかしてちょうだい」だった(笑)

来年もこの場所で絶対に会おう！その合言葉が心に残りました。

## 【野外ステージの多かった年でした】



コロナの規制も第5類になり、各イベントがどんどん解禁になってきました。

もともと、屋外ではコロナも拡散しないと言われていたもので、大丈夫なのですが、マルシェの開催に合わせて演奏もする形態が多かったです。

たとえば、今年かっくんが行った場所は、

「まちタネ広場・まちタネストリート」(小諸市)「とっておきの音楽祭」(群馬県安中市)

「龍神公園・にぎやかマルシェ」(御代田町)「子供広場・マツモトキヨシ横」(御代田町)

「佐久の夏・駒場公園ギリシャ劇場」(佐久市)「朧月夜音楽祭・菜の花祭り」(飯山市)

「商工会まつり」(茨城県筑西市)「草加小学校」(埼玉県草加市)

## 【まだまだ続くよコンサート！それだけかっくんに会えるチャンスだよ！】

R5.12.2 午後2時半 感謝報告会 佐久市東会館 佐久市志賀 6059 番地 1 入場無料	R5.12.9 午後12時半 お客様感謝祭 小諸市文化会館体育館 参加無料 予約不要 じゃんけん大会あります	R5.12.17 中野市 TeppanCafe50 'S 中野市西町1丁目4-34 090-2246-8973 鉄板料理専門店	R5.12.23(土) 午後1時 クリスマスコンサート 福まる与良町・10-7 偶数月の第四土曜日は、 かっくんの演奏会！
---	--	---	---

## 【かっくんが小諸市社会福祉会より表彰されました】

小泉小諸市長と



かっくんが小諸商業高校定時制の三年生になった時に、自分から学校に夏休みになったら、ボランティアが出来ないか、担任の先生に聞きました。

それから、かっくんが本格的にボランティアに動きだしてから、12年が経ちこの度小諸市から長年にわたり貢献したことで表彰されました。

表彰された「レインボークローバー」は、かっくんの所属団体です。名前の由来は、7人の障害を持つ4つの家族の構成からこの名前にしました。

障害は『発達障害』です。まだ、この障害が認知されていない時代でした。この子達の「発達障害の正しい理解」を広めていくことや今後どのように助けてもらったらいのかを知るために、ボランティアの体験をしようかと決めました。

主に小諸ボラセンの行事に参加したり、かっくんのハーモニカの演奏をしてきました。そこで、かっくんの一言は…「まだ、通過点です」

## 【かりんの里(諏訪市)】



かりんの里に行くきっかけは、三四郎さんのトークコンサートそこで、なんと飛び入りのサプライズ演奏をさせていただきました。会場に来ていた「かりんの里の方」から声を掛けて頂きました。「私どもの施設に来てもらえませんか？」すごく度胸のいる声掛けです。さらに、かっくんの演奏会の半分は高齢者施設です。もう『任しといてちょ』の得意の世界です。

諏訪市にある高齢者施設「かりんの里」市内に11か所も建物がある、地域密着型の素晴らしい環境の施設です。「認知症の方が多いので反応が薄いかも」そんな心配はいりませんでした。もみじを演奏します。「そんな歌知ってるよ。歌えるよ」と言って、黙って聞いているおばあちゃんがありました。1曲ごとに「カッコイイ・うまい・良いぞー」と声を掛けるおじいちゃん。からだを左右に揺らして、涙して両手を組んで聞いている人。かっくんの登場に大きな拍手のスタッフ。3回も行ったのは、利用者の方よりも、スタッフの『また来て欲しいのリクエスト』が凄かったんだって(笑)

## 【小諸市文化会館の落ち葉清掃】



小諸市は乙女にある「小諸市文化会館」の駐車場の秋の風物詩「落ち葉清掃」をしました。少し、遅れて参加したのですが、我々親子は目立つのでしょうか。担当の市の職員に「遅れてきてすみません」と言うと「分かっていましたよ。出席になっていますよ」まずは、一安心です。

さて、道具持参です。竹ぼうきとかっくんの持っている雪掛け用のスコップです。これが、効果抜群なんです。市役所の方でも、準備してくれるのですが、遅くなるので道具はなくなるだろうと思い、持っていきました。正解でした。でも、落ち葉の量は去年の方が多かったです。きっと今年は夏の暑い時期からいきなり寒い晩秋になりましたので、秋の期間が少なかった影響でしょう。集めた落ち葉は、堆肥になります。有効利用です。道もきれいになって、すがすがしい気分が終えることが出来ました。この後、小諸市で頂いたペットボトルのお茶の美味しい事。みなさんご苦労様でした。

## 【編集後記】

交流センターのエレベーターに乗っている時に、顔見知りの方から「最近かっくんの演奏会はやっているの？」と聞かれたときに、「いっぱい演奏しているよ」と答えたいけれど、短い時間ではうまく伝わらなかったのです。

これから行う演奏会のチラシも必要ですが、どんな活動をやっていたのかをお知らせする新聞もあっても良いのかと思いました。コロナが開けたと言っても、なかなか行けない場所が多いのが現状です。

この「かっくん新聞」で、各施設に配って、貼ってもらって、知ってもらって、少しでも元気になってもらえれば嬉しいです。

この新聞についてのみなさんのお声を聞かせていただければ幸いです。(かっくんパパ)